

2018年12月12日

～今までのご利用に感謝をこめて～

「団体臨時列車 元気です 夕張号」で行く夕張日帰りの旅

JR北海道では、2019年3月31日をもって営業終了を迎える石勝線（新夕張・夕張間）の今までのご利用に感謝を込めて、2月2日（土）出発『「団体臨時列車 元気です 夕張号」で行く夕張日帰りの旅』を下記のとおり販売いたします。

「元気です 北海道」の取り組みの一環でもあり、1日限りの特別運行で、ツアー専用列車となります。

冬の夕張と鉄道を堪能いただく日帰りの旅に、多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

1 ツアーご案内

- 出発日 2019年 2月 2日（土）
- 募集人員 90名予定
- 旅行代金
 - ・「夕張の雪を感じる温泉コース」 9,800円
 - ・「炭都夕張の歴史探訪コース」 11,800円（札幌駅発着 こども代金の設定はございません。）
※添乗員同行 1名様からお申し込みいただけます。
- 発売開始 12月20日（木）14：00開始
- 発売箇所 JR北海道 ツインクルデスク 電話受付のみ
（011）219-5489（9：30～19：00）
※駅・ツインクルプラザではお取り扱いしておりません。

詳しくは、弊社ホームページ内の「旅の予約サイト」（12月19日頃掲載予定）をご覧ください。

2 ツアーポイント

- 「元気です 夕張号」は、「北海道の恵み」シリーズの「道央 花の恵み」「道北 流氷の恵み」の2両編成にて運行いたします。
- 「元気です 夕張号」車内にて、軽食やまちの銘菓などをご提供します。
- 往路は岩見沢、追分経由、復路は南千歳経由の特別運行。車内では「夕張市石炭博物館館長」で「札幌国際大学教授」の吉岡館長から夕張の石炭の歴史にまつわるご案内があります。
- 歴史探訪コースでは、宮司による夕張神社の由来紹介、吉岡館長による4月リニューアルの「石炭博物館」ご案内と模擬坑道を体験いただきます！
- 途中停車駅では、おもてなしを検討しています。



■略歴

吉岡宏高（ヨシオカヒロタカ）

札幌国際大学観光学部教授、NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団理事長、夕張市石炭博物館館長
1963 年生まれ・三笠市出身。父は北炭幌内炭鉱（三笠市）労務課職員、母は北炭平和炭鉱（夕張市）出身。

出身地である空知産炭地域では、NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団の理事長として、「負の遺産」と捉えられてきた炭鉱遺産を地域固有の資源として活用する地域活性化の活動を実践している。空知産炭地域活性化戦略会議委員長、産業観光検討会議委員長、道央地域観光戦略会議会長など、これまでに 100 以上の公職を歴任。著書に、『明るい炭鉱』『炭鉱遺産でまちづくり』（単著）、『産業観光への取り組み』（共著）など。

J R 北海道が運転している観光列車 2018年度に運転する列車のご紹介

【2018年デビュー！】
「北海道の恵み」シリーズ車両
道東・道北・道南・道央の各地で
普通列車として通年運転中

道東 森の恵み

道北 流氷の恵み



道南 海の恵み



道央 花の恵み



フラワリング-イクスプレス
(札幌～富良野)



富良野・美瑛ノック号
(旭川～富良野)



くしろ流氷ノック号
(釧路～塘路)

春・夏の観光列車

冬の観光列車

ライラック旭山動物園号
(札幌～旭川)



流氷物語号
(網走～知床斜里)



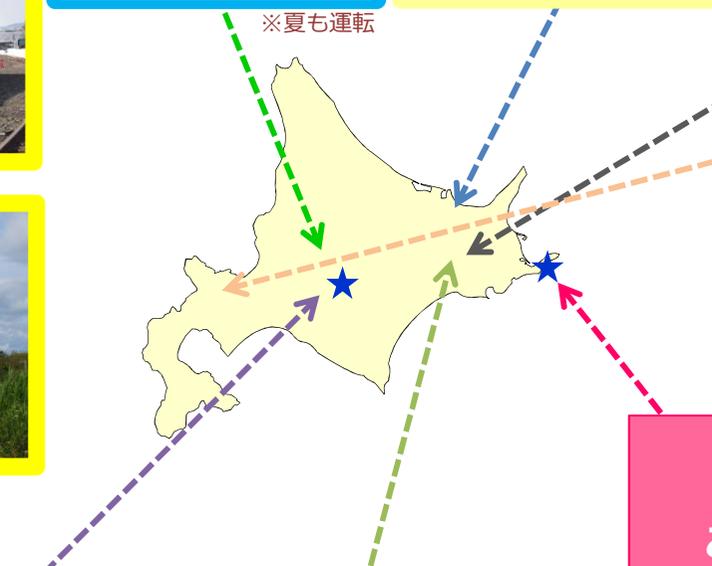
S L 冬の湿原号
(釧路～標茶)



※夏も運転

秋の観光列車

特急ニセコ号
(札幌～函館)



★ **【2018年サービス開始】**
花咲線・富良野線
「GPS音声ガイドアプリ」で
観光案内を通年実施

花咲線「いつもの列車で観光気分」
見どころで「ゆっくり」走り、
ご当地グルメの出張販売などを通年実施



地球探索鉄道花咲線
ラッピングトレイン



ルパン三世
ラッピングトレイン